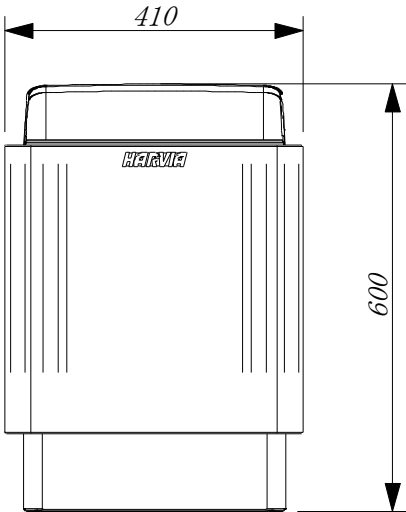


上面図



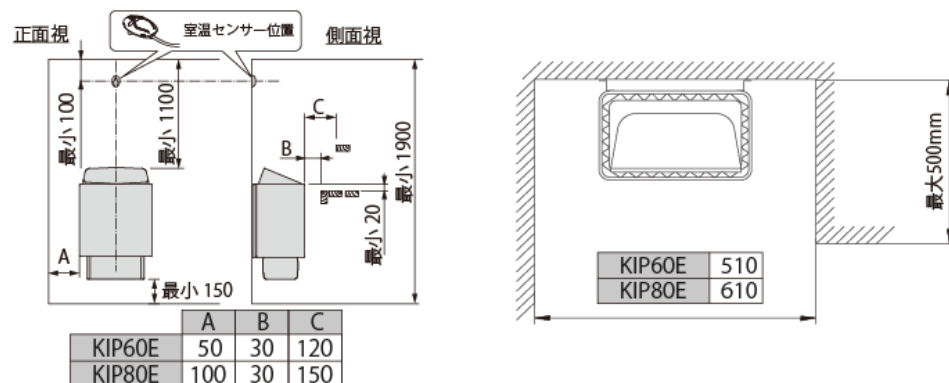
正面図

品名	KIP8 (キップ8)	仕様	
		材質・重量	素材：スチール製/重量16 k g (サウナストーン最大25 k g)
品番	KIP80E	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	単相200V (50/60Hz) /7.4kW/37A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置 (バイメタル式150℃) オフタイマー/最大6時間 (10分間隔)、オンタイマー/最大12時間 (10分間隔)

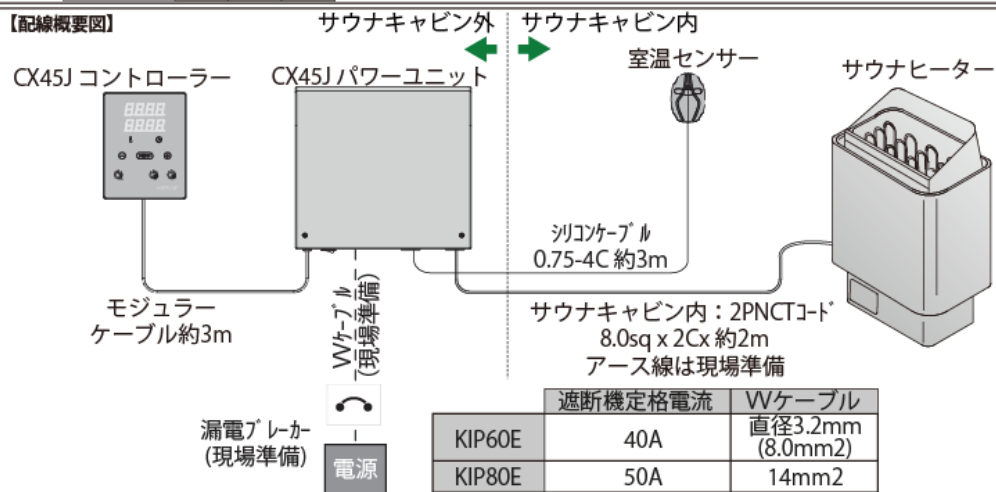


株式会社HARVIA JAPAN

【サウナヒーターの離隔距離 [mm] と室温センサー位置】 【奥まった場所に取り付ける際のサウナヒーターの離隔距離 [mm]】



【配線概要図】



■室温センサーの設置に関して

室温センサー仕様：NTC サーミスタ、約 22kΩ @25℃、W51mmxH73mmxD27mm、重さ 175g
過熱防止装置作動温度：150℃

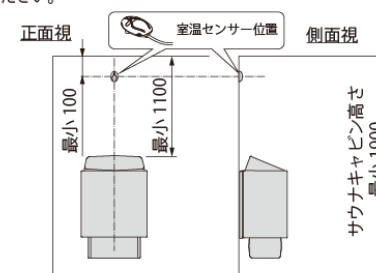
室温センサーは手動復帰型過熱防止装置付きの温度センサーでキャビン内の温度を測定します。

室温センサーは、ヒーター中心の真上のヒーターを設置する壁に取り付けてください。室温センサーを指定外の場所に取り付けると温度を適切に測定できないことで、異常過熱の原因となる可能性があります。

センサーは流入空気の影響を受けない位置に取り付ける必要があります。不正確な温度を測定することで異常過熱を防止するために、換気口の近くには設置しないでください。

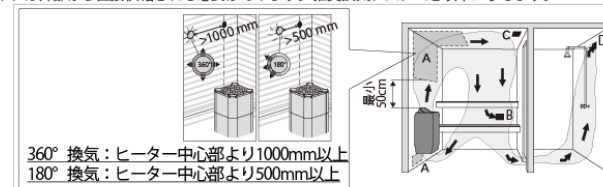
標準付属の室温センサーのケーブル長さは3mです。同じ仕様のケーブルで延長することができますが、25m以上のケーブルは使用しないでください。

<室温センサー位置 [mm]>



<サウナキャビンの換気>

十分な換気はサウナにとって非常に重要です。サウナキャビン内の推奨空気交換回数は6回/時間です。給気パイプは外部から直接供給される必要があります。推奨換気システムを以下に示します。



A：給気口の設置場所。機械式の換気装置を使用される場合は、給気パイプはヒーターから50cm以上の高さに配置する必要があります。自然対流による換気の場合、ヒーターの下部もしくは隣接する場所に給気口を設置してください。給気口のパイプ口径はΦ50～100mmとしてください。



・室温センサーの温度測定へ影響を与えるような換気口を設けないでください。室温センサーと換気口の離隔距離を守った位置に設置してください。

B：排気口の設置場所。床下近くで、ヒーターからできる限り遠く的位置に設置してください。排気口は、給気口の2倍となるパイプ口径（Φ100mm～200mm）としてください。

C：サウナキャビン乾燥用の追加排気口の設置場所。サウナ中は閉じてください。サウナ後にキャビン乾燥させるため、入口ドアを開放することもあります。

D：浴室に換気扇がある場合、サウナの入口ドアの下部に隙間を設けることもできます。この場合、隙間は少なくとも100mm以上としてください。また、この場合の換気扇は機械式の排気装置としてください。

品名	KIP8 (キップ8)	仕様	
		材質・重量	素材：スチール製/重量16 k g (サウナストーン最大25 k g)
品番	KIP80E	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	単相200V (50/60Hz) /7.4kW/37A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置 (バイメタル式150℃) オフタイマー/最大6時間 (10分間隔)、オンタイマー/最大12時間 (10分間隔)

HARVIA

株式会社HARVIA JAPAN

製品名	サウナヒーター KIP シリーズ	
型 番	KIP60E	KIP80E
電 源	単相 200[V] 50/60 [Hz]	
消費電力	5.5kW	7.4kW
外形寸法	高 600 x 幅 410 x 奥行 280 [mm]	
製品質量	約 16[kg]	
ストーン容量	最大 25 [kg]	
適用体積※	4~7 [m ³]	6~11 [m ³]
安全装置	過熱防止装置 (作動温度 150℃)	

※①非断熱面積（ガラス窓など）1m² に付き 1.2m³ の体積を加算する必要があります。

例）高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームに 1m² の窓がある場合

サウナルーム体積：2m x 2m x 2m=8m³

非断熱面積：1m² x 1.2→1.2m³

=> 適当体積が 8m³ + 1.2m³ =9.2m³ のサウナヒーターを選定してください。

②内装の壁の熱容量が大きい（ストーンなど）場合、1m² に付き 1.2m³ の体積を加算する必要があります。

例）内装が全てストーンでできた 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームの場合

サウナルーム体積：2m x 2m x 2m=8m³

ストーン壁面積：5 面（床を除く天井、側面）x 2m x 2m x 1.2 → 24m³

=> 適当体積が 8m³ + 24m³ =32m³ のサウナヒーターを選定してください。

③バレルサウナやログハウスに設置する場合、体積を 1.5 倍として、適用体積を検討してください。

例）高 2m x 幅 2m 奥行 2m のログハウスサウナルームの場合

サウナルーム体積：2m x 2m x 2m=8m³

=> 適当体積が 8m³ x 1.5 = 12m³ のサウナヒーターを選定してください。

品名	KIP8（キップ8）	仕様	
		材質・重量	素材：スチール製/重量16 k g（サウナストーン最大25 k g）
品番	KIP80E	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	単相200V (50/60Hz) /7.4kW/37A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置（バイメタル式150℃） オタマー/最大6時間（10分間隔）、ワタマー/最大12時間（10分間隔）



株式会社HARVIA JAPAN